

コーディネート力&スタイルカバーで20~30代女性に支持されるデニム

「アングリッド」の“フレイドヘム”シリーズ

PHOTOS BY MAYUMI HOSOKURA (ITEM)

マークスタイラーが企画・販売する「アングリッド」のデニムは20~30代の女性に高く支持されている。「アングリッド」はカジュアルスタイルを提案するファッションブランドだが、全体の1割未満で展開するデニム商品が月間売上高の3割を占めるほど、圧倒的にデニムの認知が高い。ターゲット層の属性やニーズ、服を着たときの悩みなどに関するマーケティング調査を生かして、「今何が求められているか」を定期的に見直した商品作りを行っていることや、ベーシックを軸にしながらもトレンド性のある高いコーディネート力が奏功している。SNSでのスナップや高園あざさクリエイティブ・ディレクターによるスタイルムック本などを参考にしているファンも多く、リピーター率は7割に達している。

中でも最も売れ行きを伸ばしているデニムが、全店で月平均3500本を売るという“フレイドヘム”シリーズだ。一番の特徴は、フィッティングを重ねて改良した着やすいシルエットとストレッチ力。「アングリッド」デニム特有のハードな加工でもストレッチのキックバックが損なわれない国産生地を採用し、長時間飛行機に乗っても疲れず、形崩れしにくいという。また高機能なストレッチ素材でタイト&ルーズのメリハリ感を作り、フラットシューズにも合わせやすい切

りっぱなしの9分丈で女性をより美しくかわいく見せるよう計算されている。価格帯は1万2000~1万9000円。今秋には、ベーシックで重宝しそうな“ブラックフレイドヘムストスリ”を新しく発売する。“フレイドヘム”シリーズの特徴に加え、バイオ加工と洗いを施し、着古したビンテージのような雰囲気印象的だ。カジュアルなブルーデニム愛用者からも、年齢・シーン問わず着こなせるとすでに注目が集まっており、自社ECサイト「ランウェイチャンネル」で予約を受け付けたところ、2時間で1000本を完売した。

高園クリエイティブ・ディレクターは、「『アングリッド』にとってデニムは、独自のスタイルを語る上で欠かせない存在。ただし、他にはないデニムを作るということではなく、コーディネートしやすい、デニム“ありき”のスタイリングを強化している。店舗でも常に8スタイルを見せたり、単独コーナーを作ったりと、ブランドの要であることを発信している。こだわりを込めたデニムを愛用して下さるお客さまが増えているのは、とてもうれしい。今後も力を入れていきたい」と話す。「アングリッド」は今年3月に設立5周年を迎えた。2016年度上半期(4~9月)の売上高は、前年同期比130%を見込んでいる。業界からも急成長するブランドとして、さらなる伸びしろに注目されている。

予約販売は
2時間で
1000本を完売

BACK



Black Frayedhem Straight Slim

クラッシュ加工なしのシンプルでクールな印象のオールブラックだが、わたり部分にはシワ加工し、脚が細く見えるようにスタイルアップできるのもポイントだ。価格は1万5490円(税込み)

ブリーチカラー&ダメージ加工はメンズライクに

2016-17年秋冬の新作コーディネート術とは

Fall Winter Coordinate



Frayedhem Straight Slim



Indigo Frayedhem Straight Slim

“フレイドヘム”シリーズの定番であるブルーデニムも、ストレッチが効いたスリムシルエットと絶妙なブリーチカラーが人気だ。“フレイドヘムストスリ”(左)は、職人の手作業によるメンズライクなクラッシュ加工を施し、よりカジュアルに演出。Tシャツはもちろん、ブラウスの女性らしいアイテムとの相性もいい。ダメージ加工なしの“インディゴフレイドヘムストスリ”は、“フレイドヘムストスリ”よりも落ち着いた印象のインディゴカラー。クラッシュ加工もシェービングも控えめなので、カジュアル過ぎずシックに合わせたい女性におススメしたい。共にストレッチ素材を使用しているが、ノンストレッチ生地のような加工感に仕上がっている。

“フレイドヘムストスリ”(左)と“インディゴフレイドヘムストスリ”ともに価格は1万5490円(税込み)



テーマは「コンフォート・リユクス」。シンプルで洗練されたミニマルなスタイルがけん引する中、「洗練=シンプル」ではなく、デコラティブでも飾り過ぎないシックなスタイルを提案する。ライトグレーやオフホワイトといったニュートラルカラーに、マスタードやくすみオレンジの温かみのある色やエスニック風の花柄、幾何学模様をアクセントとして、「アングリッド」らしいリユクス感を演出している。裾が切りっぱなしのデニムを中心に、ニットの袖や裾からカットソーを見せるレイヤードがスタイリングのカギ。トップスにはオーバーサイズなもの、袖にスリットやフレアなどを施したものを加えた。少し短めの丈のデニムはミドル丈のブーツとの相性が抜群。